

中学校における新制服の導入

～快適な学校生活を過ごすために～

1 目的

現在、市立中学校の制服は、詰襟学生服とセーラー服が採用されていますが、多様性を尊重する社会への対応や、スカート着用による冬場の寒さなど、現在の男女別々のデザインの制服では不便だと感じる子どもたちに応えるために、性別に関わらず違和感なく着ることができ、子どもたちが着たいと思える制服の導入を、現在の制服に選択肢を加える形で進めます。

2 概要

新制服のデザインやサンプル作成、各メーカーが参入するために必要な共通仕様書の作成を支援する「サポートメーカー」を選定し、デザイン案の作成、生徒等への投票により、着たいと思える制服のデザイン決定等を進めます。

(1) サポートメーカー（3社）

株式会社トンボ、名古屋菅公学生服株式会社、松永株式会社

※ 応募のあった3社によるプレゼンテーション及びヒアリングを実施し、3社全てが選定基準を満たしたことから全社を選定しました。今後は、3社が協働して1つの共通仕様書を作成していきます。

(2) 決定までの経過

10月18日(月)から22日(金)まで事業者公募

11月9日(火)応募のあった3社からプロポーザルコンペにおいて評価実施

11月10日(水)教育委員会定例会で決定

3 今後のスケジュール(予定)

制服が導入されている市立中学校15校において、令和5年4月の導入を目指します。

時期	内容
令和3年12月	新制服のデザイン案についてのアンケートを実施
令和4年2月	アンケートを参考に3点程度に絞り込んだ新制服候補のデザイン案をサンプル化し、巡回展示を実施
令和4年3月	新制服1点を決める投票を実施
令和4年5月	新制服の仕様書を開示
令和5年4月	新制服を市立中学校15校へ導入

4 その他

制服の見直し検討に当たっては、児童生徒、教職員、保護者へのアンケートを実施しました。アンケート結果については、ホームページで公開しております。